



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 ブロードマインド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7343 URL <https://www.b-minded.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 清
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 石井 満 (TEL) 03 (5459) 3092
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	6,021	15.3	519	△27.9	555	△26.2	231	△48.1
2024年3月期	5,221	20.8	720	16.5	753	15.6	446	△16.6
(注) 包括利益	2025年3月期		217百万円(△51.6%)		2024年3月期		449百万円(△8.1%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率	
	円 銭	円 銭	%	%	%	
2025年3月期	41.30	39.92	5.9	10.7	8.6	
2024年3月期	82.81	78.71	12.0	15.6	13.8	
(参考) 持分法投資損益	2025年3月期		13百万円	2024年3月期		11百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産		
	百万円	百万円	%	円 銭		
2025年3月期	5,368	3,956	73.6	690.88		
2024年3月期	5,025	3,911	77.6	699.11		
(参考) 自己資本	2025年3月期		3,952百万円	2024年3月期		3,901百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	311	△138	△175	1,983
2024年3月期	170	△904	△92	1,985

(注) 2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、「1. 2025年3月期の連結業績」における2024年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	223	48.3	5.9
2025年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00	240	101.7	6.0
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00		101.0	

(注) 2024年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 26円00銭 記念配当 14円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,940	△1.4	575	10.7	567	2.0	340	46.8	59.42

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社 (社名) Money With株式会社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	5,886,816株	2024年3月期	5,746,416株
② 期末自己株式数	2025年3月期	165,249株	2024年3月期	165,146株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	5,608,719株	2024年3月期	5,391,596株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,682	19.3	495	△1.6	536	△1.1	233	△23.1
2024年3月期	3,925	11.2	503	3.2	542	2.0	303	△51.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	41.64	40.25
2024年3月期	56.36	53.57

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	5,063	3,690	72.9	645.03
2024年3月期	4,676	3,637	77.8	651.74

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,690百万円 2024年3月期 3,637百万円

(注) 2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、「1. 2025年3月期の個別業績」における2024年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度との比較・分析にあたっては暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

当連結会計年度においては、世界経済の先行き不透明感から為替及び株式市場等の方向感も定まらない一方で、物価については上昇傾向が続いており、生活者の中では足元の家計及び将来設計に対する不安感も益々醸成されつつあります。

このように、経済環境や家計の「変化」をきっかけに当社への相談が増える、という当社サービスの本質的な意義を鑑み、また資産形成に対する関心の高まりといった社会的な機運は依然として継続しており、今後も良好な事業環境であると認識しております。

このような環境の下、コンサルティング組織の拡大を目的に2024年4月に採用した新卒学生もコンサルタントとして活動を開始したことで相談受付体制の強化が図られており、前年度に続き当連結会計年度における新規相談受付件数は過去最高となりました。

他方で従業員の生産性向上を目的に、業務効率化を目的としたシステム投資及び職場環境の整備のための投資を中心に、当連結会計年度は業容拡大に向けた投資期間と位置づけ、中長期的な売上高の成長と適切な利益創出を念頭に事業運営に取り組みました。

以上を踏まえ、当連結会計年度における経営成績は、売上高6,021,968千円(前年同期比15.3%増)、営業利益519,610千円(同27.9%減)、経常利益555,870千円(同26.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益231,620千円(同48.1%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度との比較・分析にあたっては暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,844,982千円となり、前連結会計年度末に比べ226,184千円増加いたしました。これは主に販売用の不動産が完成及び販売されたことにより仕掛販売用不動産が389,250千円減少したものの、販売用の不動産仕入等が進行したことにより販売用不動産が450,670千円増加、また契約資産が146,434千円増加したことによるものであります。固定資産は1,523,099千円となり、前連結会計年度末に比べ116,871千円増加いたしました。これは主にのれんの減損等により無形固定資産が162,706千円減少したものの、本社移転等に伴い有形固定資産が277,862千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,368,081千円となり、前連結会計年度末に比べ343,056千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,277,141千円となり、前連結会計年度末に比べ217,595千円増加いたしました。これは主に未払金が168,070千円増加、賞与引当金が62,713千円増加したこと等によるものであります。固定負債は134,886千円となり、前連結会計年度末に比べ81,089千円増加いたしました。これは主に資産除去債務が82,481千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,412,027千円となり、前連結会計年度末に比べ298,684千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は3,956,053千円となり、前連結会計年度末に比べ44,371千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当により利益剰余金が223,250千円減少したものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が231,620千円増加、新株予約権の行使による株式の発行に伴い資本金、資本準備金がそれぞれ21,446千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は73.6%(前連結会計年度末は77.6%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,325千円減少し、当連結会計年度末には1,983,173千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は311,098千円(前年同期は170,646千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益287,645千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は138,074千円(前年同期は904,232千円の使用)となりました。これは主に差入保証金の回収による収入84,151千円、投資有価証券の償還による収入50,157千円等があった一方、有形固定資産の取得による支出276,093千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は175,349千円(前年同期は92,953千円の使用)となりました。これは主に株式の発行による収入42,165千円等があった一方、配当金の支払額223,336千円等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

為替や金利に代表されるマクロ経済環境は今後も変化の様相を帯びており、生活者の家計の不透明性も増していくものと想定しています。このような、経済環境や家計の「変化」をきっかけに当社への相談が増える、という当社サービスの本質的な意義を鑑み、また生活者の中で資産形成に対する関心が高まっているという社会的な機運も受けながら、今後も良好な事業環境であると認識しております。

このような環境の下、2026年3月期は来店型保険ショップ事業の整理も含め、当社の主力営業チャネルであるオンライン営業組織に人的及びマーケティングリソースを集中投下し、人材採用の強化及び教育体制の拡充も合わせて実施しながらコンサルティングサービスの収益基盤の強化及び利益率向上を図ってまいります。同時に、AI技術の活用や金融教育をテーマとした新サービスの展開により、主力事業へのシナジーと新たな収益源の創出の両面を図ってまいります。

以上を踏まえ、2026年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高5,940百万円(前年同期比1.4%減)、営業利益575百万円(同10.7%増)、経常利益567百万円(同2.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益340百万円(同46.8%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,985,499	1,983,173
売掛金	207,342	217,298
契約資産	428,239	574,673
販売用不動産	—	450,670
仕掛販売用不動産	873,659	484,409
その他	124,068	134,759
貸倒引当金	△11	△2
流動資産合計	3,618,798	3,844,982
固定資産		
有形固定資産		
建物	193,585	392,664
工具、器具及び備品	56,143	121,585
減価償却累計額	△99,339	△85,998
有形固定資産合計	150,389	428,252
無形固定資産		
のれん	309,803	167,034
ソフトウェア	56,695	40,194
その他	237,802	234,365
無形固定資産合計	604,300	441,593
投資その他の資産		
投資有価証券	58,303	—
関係会社株式	95,314	108,690
繰延税金資産	65,046	187,615
差入保証金	420,788	343,928
その他	12,084	13,018
投資その他の資産合計	651,537	653,253
固定資産合計	1,406,227	1,523,099
資産合計	5,025,025	5,368,081

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	1,508	1,392
未払法人税等	127,364	105,598
契約負債	203,138	203,330
賞与引当金	183,994	246,707
返金負債	205,100	166,600
未払金	196,890	364,961
その他	141,550	188,551
流動負債合計	1,059,546	1,277,141
固定負債		
長期借入金	2,128	736
資産除去債務	51,669	134,150
固定負債合計	53,797	134,886
負債合計	1,113,343	1,412,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	626,750	648,196
資本剰余金	526,750	548,196
利益剰余金	2,880,689	2,889,058
自己株式	△132,492	△132,663
株主資本合計	3,901,699	3,952,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201	108
その他の包括利益累計額合計	201	108
新株予約権	191	120
非支配株主持分	9,590	3,035
純資産合計	3,911,682	3,956,053
負債純資産合計	5,025,025	5,368,081

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	5,221,748	6,021,968
売上原価	884,091	1,033,302
売上総利益	4,337,656	4,988,665
販売費及び一般管理費	3,616,748	4,469,055
営業利益	720,908	519,610
営業外収益		
受取利息	21	786
持分法による投資利益	11,041	13,468
匿名組合投資利益	6,839	19,559
保険解約返戻金	12,928	—
為替差益	62	—
その他	2,654	3,335
営業外収益合計	33,546	37,150
営業外費用		
支払利息	163	47
株式交付費	464	656
支払保証料	110	82
その他	—	104
営業外費用合計	738	890
経常利益	753,716	555,870
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16,744
特別利益合計	—	16,744
特別損失		
減損損失	—	115,546
投資有価証券評価損	73,994	—
本社移転費用	—	137,610
その他	58	31,812
特別損失合計	74,053	284,969
税金等調整前当期純利益	679,663	287,645
法人税、住民税及び事業税	236,966	192,650
法人税等調整額	△6,322	△122,569
法人税等合計	230,643	70,080
当期純利益	449,019	217,564
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	2,517	△14,055
親会社株主に帰属する当期純利益	446,501	231,620

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	449,019	217,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	201	△92
その他の包括利益合計	201	△92
包括利益	449,220	217,471
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	446,703	231,527
非支配株主に係る包括利益	2,517	△14,055

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	585,063	485,063	2,562,667	△87,975	3,544,819
当期変動額					
新株の発行	41,687	41,687			83,374
剰余金の配当			△128,479		△128,479
親会社株主に帰属する 当期純利益			446,501		446,501
自己株式の取得				△44,516	△44,516
連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	41,687	41,687	318,022	△44,516	356,879
当期末残高	626,750	526,750	2,880,689	△132,492	3,901,699

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	—	—	325	7,072	3,552,217
当期変動額					
新株の発行					83,374
剰余金の配当					△128,479
親会社株主に帰属する 当期純利益					446,501
自己株式の取得					△44,516
連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	201	201	△134	2,517	2,585
当期変動額合計	201	201	△134	2,517	359,464
当期末残高	201	201	191	9,590	3,911,682

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	626,750	526,750	2,880,689	△132,492	3,901,699
当期変動額					
新株の発行	21,446	21,446			42,892
剰余金の配当			△223,250		△223,250
親会社株主に帰属する 当期純利益			231,620		231,620
自己株式の取得				△171	△171
連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	21,446	21,446	8,369	△171	51,090
当期末残高	648,196	548,196	2,889,058	△132,663	3,952,789

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	201	201	191	9,590	3,911,682
当期変動額					
新株の発行					42,892
剰余金の配当					△223,250
親会社株主に帰属する 当期純利益					231,620
自己株式の取得					△171
連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減				7,500	7,500
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△92	△92	△70	△14,055	△14,218
当期変動額合計	△92	△92	△70	△6,555	44,371
当期末残高	108	108	120	3,035	3,956,053

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	679,663	287,645
減価償却費	28,013	68,310
資産除去費用	1,866	1,280
減損損失	—	115,546
のれん償却額	5,180	32,993
顧客関連資産償却額	2,740	32,890
株式報酬費用	1,500	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,382	62,713
返金負債の増減額 (△は減少)	50,382	△38,500
受取利息及び受取配当金	△21	△930
保険解約返戻金	△12,928	—
助成金収入	△1,140	△768
支払利息	163	47
株式交付費	464	656
為替差損益 (△は益)	△62	76
有形固定資産除売却損益 (△は益)	147	139
投資有価証券評価損益 (△は益)	73,994	—
匿名組合投資損益 (△は益)	△6,839	△19,559
持分法による投資損益 (△は益)	△11,041	△13,468
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△16,744
本社移転費用	—	137,610
売上債権の増減額 (△は増加)	△30,950	△156,390
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△312,961	△61,420
未払金の増減額 (△は減少)	△26,951	119,561
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46,790	54,095
預り金の増減額 (△は減少)	45,232	△19,569
その他	△25,987	23,532
小計	422,059	609,747
利息及び配当金の受取額	21	930
保険解約返戻金の受取額	27,420	—
助成金の受取額	1,140	768
利息の支払額	△65	△51
本社移転費用の支払額	—	△61,957
法人税等の支払額	△279,927	△238,338
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,646	311,098
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,159	△276,093
無形固定資産の取得による支出	△32,600	△30,800
投資有価証券の売却による収入	—	44,449
投資有価証券の償還による収入	17,560	50,157
関係会社株式の取得による支出	△84,072	—
事業譲受による支出	△482,754	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△1,560	△1,367
差入保証金の差入による支出	△298,248	△8,571
差入保証金の回収による収入	7,601	84,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△904,232	△138,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,276	△1,508
株式の発行による収入	81,275	42,165
自己株式の取得による支出	△44,516	△171
配当金の支払額	△128,435	△223,336
非支配株主からの払込みによる収入	—	7,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,953	△175,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△826,539	△2,325
現金及び現金同等物の期首残高	2,812,038	1,985,499
現金及び現金同等物の期末残高	1,985,499	1,983,173

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、フィナンシャルパートナー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	699.11円	690.88円
1株当たり当期純利益	82.81円	41.30円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	78.71円	39.92円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	446,501	231,620
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	446,501	231,620
普通株式の期中平均株式数(株)	5,391,596	5,608,719
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	280,880	193,521
(うち新株予約権(株))	(280,880)	(193,521)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。